

珠玉のリサイタル & 室内楽

日本クラシック界を長年牽引し続ける、徳永二男、堤剛、練木繁夫の豪華3名による究極のピアノトリオ。今年2月に行われたコンサートの好評を受け再登場が決定しました！今回は、ピアノトリオの楽曲の中でも人気が高いメンデルスゾーンピアノ三重奏曲第1番を中心に、名曲の数々をお届けいたします。日本が誇る巨匠が贈る上質な室内楽の音色に包まれる贅沢なひとときをお過ごしください。



徳永二男：©K.Miura 堤剛：©鶴島徳泰 練木繁夫：©大窪道治

Concert Series

徳永二男、堤剛、練木繁夫による 珠玉のピアノトリオ・コンサート Vol.2

徳永二男(バイオリン)、堤剛(チェロ)、練木繁夫(ピアノ)

Program

F.ハイドン/ピアノ三重奏曲 第39番 ト長調「ジプシー・トリオ」Op.73-2 Hob.XV-25

D.ショスタコーヴィチ/ピアノ三重奏曲 第2番 ホ短調 Op.67

F.メンデルスゾーン/ピアノ三重奏曲 第1番 ニ短調 Op.49

2015/ **12/12** (土) 14:00開演(13:30開場) ヤマハホール 〒104-0061 東京都中央区銀座7-9-14

入場料(全席指定) **5,000円** [Pコード:272-187]

チケットのご予約・お申し込み チケットぴあ 0570-02-9999 <http://pia.jp/t/>

お問合せ：ヤマハ銀座ビルインフォメーション 03-3572-3171(11:00~19:30/第2火曜定休) <http://www.yamaha.co.jp/yamahaginza/>

主催/ヤマハ株式会社

※都合により出演者、曲目が変更になる場合がございます。予めご了承ください。※未就学児の入場はご遠慮いただいております。※チケット料金には消費税が含まれております。

 **YAMAHA**

感動を・ともに・創る

徳永二男、堤剛、練木繁夫による 珠玉のピアノトリオ・コンサート Vol.2



©K.Miura

徳永二男 Tsugio Tokunaga (バイオリン)

バイオリニストの父茂および鷺見三郎氏に師事。桐朋学園にて、齋藤秀雄氏に師事。1966年当時日本楽壇史上最年少のコンサートマスターとして東京交響楽団に入団。68年文化庁在外派遣研修生としてベルリンへ留学、ミシェル・シュヴァルベ氏に師事。76年NHK交響楽団のコンサートマスターに就任。その後ソロ・コンサートマスターとしての重責を担い、長年NHK交響楽団の“顔”として抜群の知名度と人気を誇る。世界各国でリサイタルや協奏曲のソリストとしても活躍。94年NHK交響楽団を退団後、95年から2013年までJTアートホール室内楽シリーズ音楽監督、96年からは宮崎国際音楽祭総合プロデューサーを経て、11年からは音楽監督を務める等、日本の室内楽の分野における中心的立場を確固たるものとしている。08年からは「徳永二男の挑戦」と題し、年1回10年に及ぶリサイタル・シリーズを開始。また、鎌倉芸術館ゾリステンを主宰しており、年に2回の定期演奏会を行っている。近年は、指揮活動にも取り組み好評を博している。CDは、ピアニスト・伊藤恵と共演したブラームスのヴァイオリン・ソナタの他、音楽生活35年の集大成となるベートーヴェンのヴァイオリン・ソナタ全曲集や、バガニーニのカプリース等がフォンテックからリリースされている。桐朋学園大学特任教授、洗足学園音楽大学客員教授。



©鍋島徳恭

堤剛 Tsuyoshi Tsutsumi (チェロ)

名実ともに日本を代表するチェリスト。桐朋学園において齋藤秀雄に師事し、1956年に文化放送賞、翌57年に第26回日本音楽コンクール第1位および特賞を受賞。60年にはN響海外演奏旅行にソリストとして同行して欧米各地で協演し大絶賛された。61年アメリカ・インディアナ大学に留学、ヤーノシュ・シュタルケルに師事。同年ミュンヘン国際コンクール第2位、カザルス国際コンクール第1位入賞を果たし、現在に至るまで、日本、北米、ヨーロッパ各地、オーストラリア、中南米等世界各地で定期的に招かれ、オーケストラとの協演、リサイタルを行っている。現代作品の演奏にも積極的に取り組み、特に日本音楽の紹介に力を入れている。2009年秋の紫綬褒章を受章。13年文化功労者に選出。数多くのCDをリリースしており、10年には演奏活動60周年記念盤「アンコール」、13年には堤の古希を祝って日本の名だたる作曲家たちが書き下ろした新作を収録した「アニバーサリー」(ともにマイスターミュージック)がリリースされ、絶賛を浴びている。01年より霧島国際音楽祭音楽監督。88年より06年までインディアナ大学の教授を務め、04年より13年まで桐朋学園大学学長を務めた。07年9月サントリーホール館長に就任。日本芸術院会員。



©大塚道治

練木繁夫 Shigeo Neriki (ピアノ)

1976年ツーソンのバイエニアル・ピアノ・コンクールと79年ピッツバーグのスリー・リヴァーズ・ピアノ・コンクールで1位に輝く演奏を機に、ボストン響、シカゴ響、デンバー響、ピッツバーグ響、ミネアポリス響、ワシントン・ナショナル響等と共演の機会に恵まれる。アメリカ国外でもメキシコ国立響、フランス放送管、そしてN響を含む日本の主要なオーケストラと共演。また、76年より、チェロの巨匠ヤーノシュ・シュタルケルとともに世界各地を公演し、絶賛を浴びる。2009年10月、紀尾井ホールでの「デビュー30周年記念リサイタル」は、各方面から高い評価を得た。室内楽奏者としてもヨーロッパ、アジア、北米のコンサートやフェスティバルに数多く出演。スイスのFestival der Zukunftの室内楽シリーズと霧島国際音楽祭に毎年出演している。93年第24回サントリー音楽賞を受賞。90年シュタルケルと収録したD. ボッパーの作品のCDが、グラミー賞のソリスト部門にノミネートされる。97年にはオール・シューマン・プログラムの「パピヨン」が、文化庁芸術祭賞作品賞を受賞。03年秋には著書「Aをください」(春秋社)を出版。1981年~2015年までインディアナ州立大学で教鞭をとった。現在、桐朋学園大学教授、国立音楽大学招聘教授、相愛学園大学客員教授、エリザベート音楽大学非常勤講師、霧島国際音楽祭企画委員。リサイタルのみならず、室内楽、オーケストラ共演と幅広く活躍中。

ヤマハホール

〒104-0061 東京都中央区銀座7-9-14 03-3572-3139 (10:00~18:00/平日のみ)

●交通のご案内

東京メトロ銀座線・丸の内線・日比谷線「銀座」駅A3出口より徒歩4分
都営地下鉄浅草線「新橋」駅、「東銀座」駅より徒歩7分
JR線「新橋」駅より徒歩7分

メルマガ登録 ヤマハホール公演情報メールマガジン配信中! (不定期)
ご登録はヤマハホールHP又は、QRコードよりお願いいたします。
<http://www.yamaha.co.jp/yamahaginza/hall/>



Facebook ヤマハホール公式 Facebookページ
<https://www.facebook.com/yamahahall>



Like 「いいね!」ボタンのクリックをお願いします。

